

AIチャットアプリ Power AI Chat 初期設定&動作確認

2023年8月25日 日本マイクロソフト株式会社

はじめに

本テンプレートはサンプルであり、Microsoft Power Platformにおいて、参考情報の提供や、個人と企業のコミュニケーションを促進する目的でのみ使用することができます。

本テンプートおよび関連サービスは、恒久的なアプリケーション使用を意図したものではありません。日本マイクロソフトはそのような目的で本テンプレートおよび関連サービスを使用するライセンスや権利を本テンプレート利用組織に付与していません。

本テンプレートおよび関連サービスは、各企業のニーズを全て含めるように設計されたものではなく、そのような用途で使用されるものではありません。実際の利用や必要な追加のカスタマイズは導入支援パートナーに確認・依頼してください。

本テンプレートおよび関連サービスのいかなる使用においても、利用者がすべてリスクと責任を負うものとします。また、実装した本テンプレートおよび関連マイクロソフトサービスの使用に関して、適切な警告や情報をエンドユーザーに提供することについても、利用者が責任を負うものとします。本テンプレートは、日本国内での使用のみを目的とし、欠陥などがある可能性を含んだままの状態で提供されており、いかなる種類の保証も適用されません。



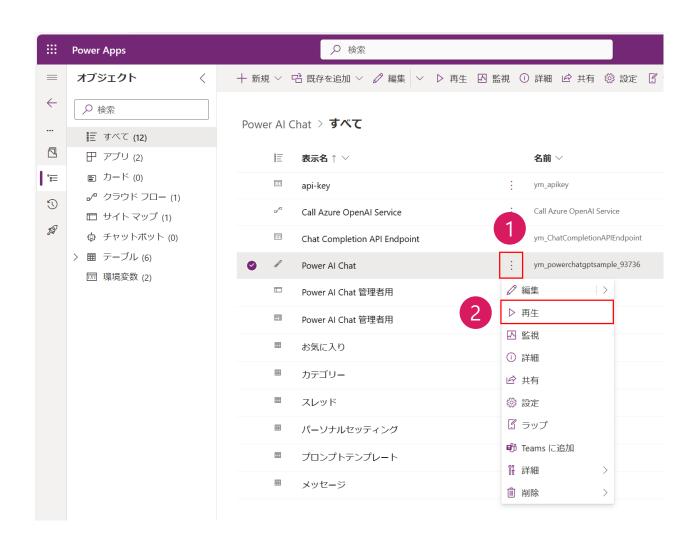






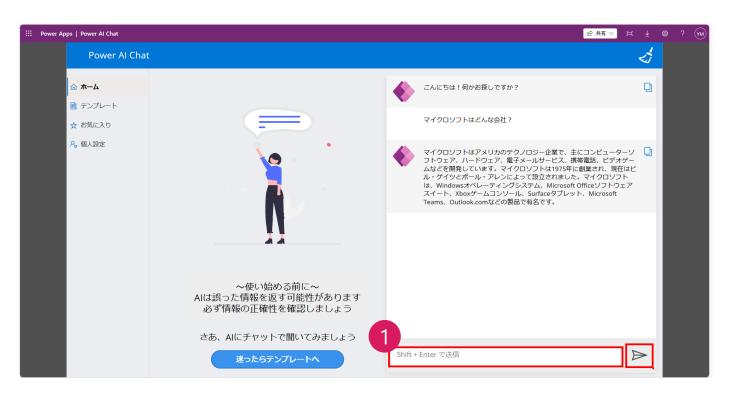
- l. https://make.powerapps.com にアクセス
- 2. 「ソリューション」をクリック
- 3. 「Power AI Chat」をクリック





- 1. 「Power AI Chat」の[:]をクリック
- 2. [再生]をクリック

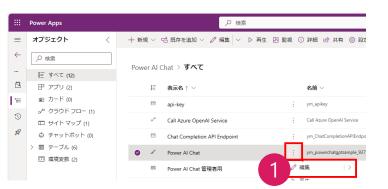




- 1. テキストボックスに質問を入力し、AIからの応答が 返ってくるかを確認
- ※正しく結果が返ってこない場合は、環境変数のエンドポイントの値や、APIキーの値が正しいか確認 ※メニューなどが正しく表示されていない場合は、次ページの手順を実施

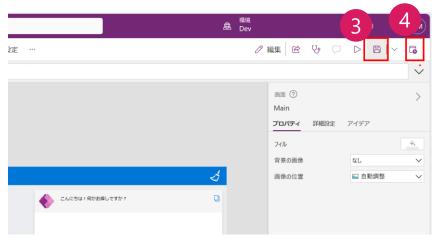
(オプション) 一部のコンポーネントが正しく表示されてない場合の対応













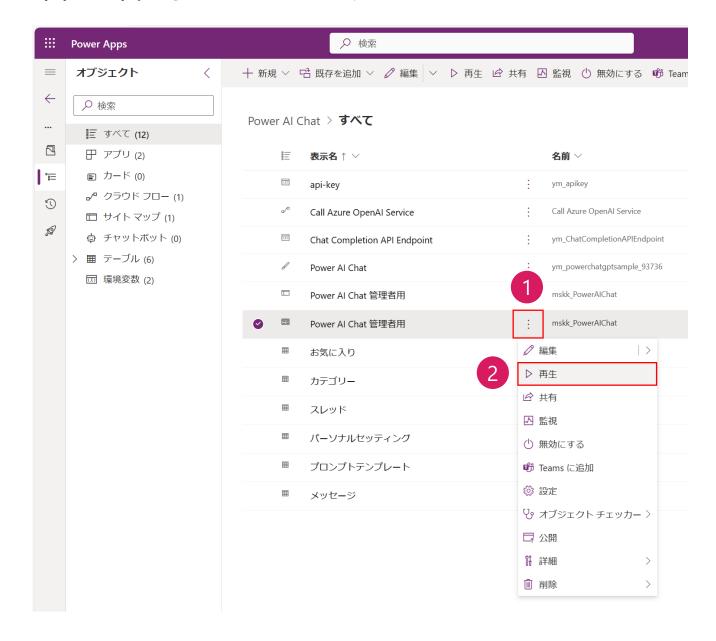
- ソリューションより、「Power Al Chat」の[:] > [編集]をクリック
- 2. [アプリを開く]をクリック
- 3. [🖺 (保存)]をクリック
- 4. [(発行)]をクリック
- 5. [このバージョンの公開]をクリック



プロンプトテンプレートの設定

管理者用アプリの起動





- 1. 「Power Al Chat 管理者用」の[:]をクリック
- 2. [再生]をクリック

テンプレートカテゴリーの作成



本アプリではプロンプトのテンプレートにカテゴリ付けをすることが可能。そのカテゴリー群を事前に作成

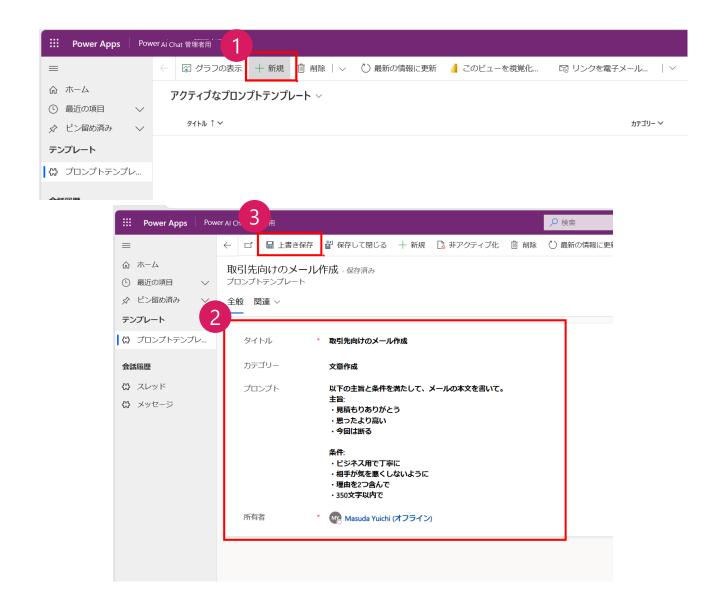




- 1. [カテゴリー]をクリック
- 2. [新規]をクリック
- 3. 「カテゴリー名」にカテゴリーの名称を入力
- 4. [保存して閉じる]をクリック

プロンプトテンプレートの設定





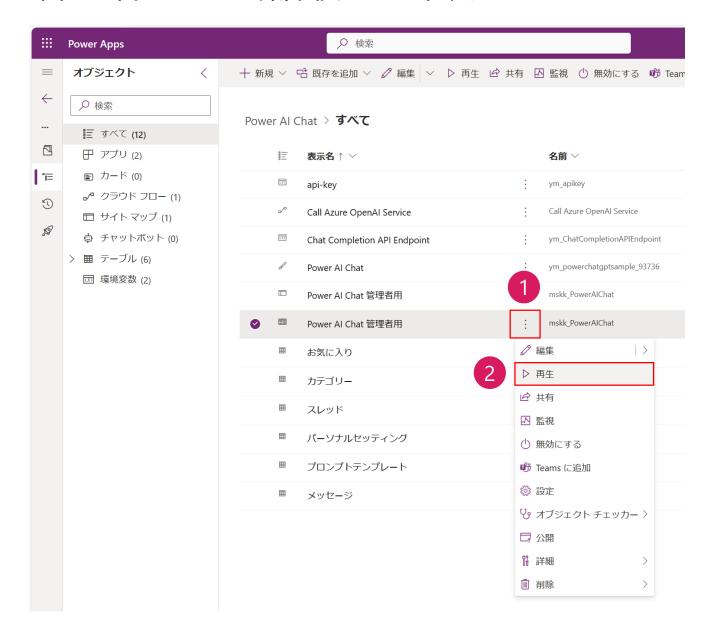
- 1. [新規]をクリック
- 2. フォームの内容を入力
- 3. [上書き保存]をクリック



管理者による会話履歴の確認

管理者による会話履歴の確認



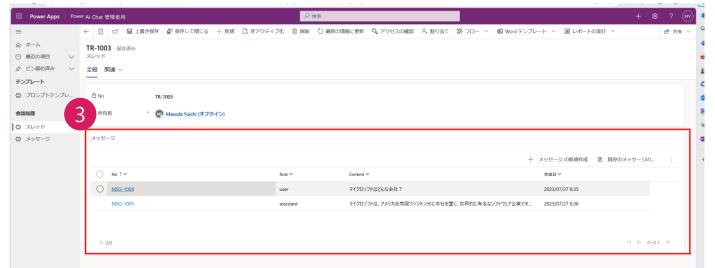


- 1. 「Power Al Chat 管理者用」の[:]をクリック
- 2. [再生]をクリック

管理者による会話履歴の確認







- 1. [スレッド]をクリック
- 2. レコードを選択
- 3. 会話履歴が確認が可能

Power Blを本テーブルに接続することで、会話分析等も可能



セキュリティロールの設定

セキュリティロールの設定





- 1. 一般ユーザーにアプリを展開する場合には、以下の 5つのテーブルにセキュリティロールの設定を行う
 - ・お気に入り
 - ・スレッド
 - ・パーソナルセッティング
 - ・プロンプトテンプレート
 - ・メッセージ
 - ・カテゴリー
- 2. 左の画像を参考に、「プロンプトテンプレート」と「カ テゴリー」のみ、各種操作に組織レベルのアクセスを 設定し、それ以外のテーブルはユーザーレベルのアク セスを設定することを推奨





© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved. <u>この資料は、</u>マイクロソフトの機密情報が含まれており、貴社のみを対象として開示させて頂くものです。

この資料に記載されている情報は、情報の提供のみを目的としており、この資料の発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。 市場および他社製品も変化していくため、発行以降の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。 明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。